

会場	セッション名	発表時間	発表番号	発表者	所属	発表タイトル	ジオパーク名
1	小中高校生	9:45～10:00	J01	小野 大歓、豊浦 一二三、渡邊 心	島根県立隠岐島前高等学校	島前漂着ごみプロジェクト	隠岐
		10:00～10:15	J02	大下 真生、嶋田 愛華、廣野 みく、古里翔汰	京都府立丹後緑風高等学校網野学舎	「ジオいく！！ ～南北から東西へ～」	山陰海岸
		10:15～10:30	J03	岡崎 勘汰、利重 絵里、宗内 銀河	美祢青嶺高校	秋吉台の過去と未来を繋ぐ ～持続可能な「山焼き」の取組～	Mine秋吉台
		10:30～10:45	J04	鳶原 未夢羽、平見 聖、上村 桂	和歌山県立熊野高等学校	Heartful action! 高校生がつなぐ南紀熊野ジオパークと地域の未来	南紀熊野
		10:45～11:00	J05	辻本 柚菜、中島 萌那、山崎 直美	高知県立室戸高等学校	室戸で劇を公演中！～大地のなりたちを園児へ。15人が繋ぐ想い～	室戸
2	小中高校生	9:00～9:15	J06	石金 美海、高木 ももか	市立銚子高等学校	ちんちゅー魚でいっぺー幸せ ～出会いが生んだ奇跡の町銚子～	銚子
		9:15～9:30	J07	二本柳 大志、能渡 佳有理、鎌田 彩綺	青森県立大湊高等学校	下北の魅力を世界へ発信するために～高校生が運営する持続可能な情報発信手法の検討～	下北
		9:30～9:45	J08	味戸 蒼大、味戸 姫愛、岡田 のり愛、加藤 愛里、勢志 優梨奈、原田 逞児	遠軽町立白滝中学校	黒曜石と先人、そして私たちへ～白滝の魅力発信！！	白滝
		9:45～10:00	J09	岩城 芽杏、江面 野乃花、菊池 優那	遠軽町立白滝中学校	黒曜石の原点、白滝～国宝の魅力を支える素材の正体と石器文化	白滝
		10:00～10:15	J10	大廣 恭志、五十嵐 美咲	北海道伊達開来高校	有珠山における噴火後の動物相の遷移 経過年数及び森林施業形態別での比較と分析	洞爺湖有珠山
		10:15～10:30	J11	島田 奏、永田 悠人、鈴木 結月、池田 柚咲、工藤 朱里、小島 妃代	上富良野小学校	北海道の大自然で体験しよう	十勝岳
		10:30～10:45	J12	牛島 蓮温、田原 有奈、大道 翔平、平手 杏路、佐藤 杏南	上富良野高等学校	かみふの森	十勝岳
		10:45～11:00	J13	袴田 優里那、笠松 李吹、清原 麗衣、佐々木 飛馬、高木 大翔	上富良野高等学校	ふるさと納税で豚サガリを全国へ！！	十勝岳
3	教育	9:00～9:15	E1	金田 皓樹	洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会	小中学校の教科書におけるジオパーク情報の掲載率について	洞爺湖有珠山
		9:15～9:30	E2	坂本 貴啓	金沢大学人間社会研究域地域創造学系/金沢大学先端観光科学研究所/白山手取川ジオパーク推進協議会学術会議	世界の水教育拠点としての白山手取川ジオパークでの河川教育活動	白山手取川
		9:30～9:45	E3	中谷 陽、坂本 貴啓、赤瀬 涼香、古川 耕太郎、松尾 俊来、金谷 有喜	金沢大学大学院新学術創成研究科総合知創出科学専攻/金沢大学先端観光科学研究所/しらみね大学村	白山手取川ジオパーク地域における地域連携拠点としての大学サテライトの役割	白山手取川
		9:45～10:00	E4	里 嘉千茂、福土 幸枝、笹原 祐起、橋浦 優香	岩手県山田町役場	岩手県山田町（三陸ジオパーク構成自治体）における津波防災教育活動の事例紹介	三陸
		10:00～10:15	E5	盛合 秀、土澤 智、田中 宣廣、千葉 洋平、桜田 功	三陸ジオパーク推進協議会	三陸ジオパーク推進協議会と岩手県立大学宮古短期大学部との連携によるジオパーク学習の実践例	三陸
		10:15～10:30	E6	安藤 和也、小矢野 悠造、金山 恭子、松本 和彦、久野 翼	鳥取県立山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館	山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館の教育普及活動	山陰海岸
		10:30～10:45	E7	野津 優	隠岐ジオパーク推進機構	隠岐ユネスコ世界ジオパークにおける教育活動	隠岐
		10:45～11:00	E8	長谷川 修一	讃岐ジオパーク構想推進準備委員会	小豆島オーリーブ公園における災害復興ジオストーリー	せとうち讃岐
		11:00～11:15	E9	谷 侖太	ACADEMIC VISION LLC	劇場型知的冒険ライブイベント「ACADEMIC LIVE!」の提案	その他
4	ガイド活動とツーリズム	9:00～9:15	G1	山本 正樹	一般社団法人鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会	JR東日本秋田支社との取り組みについて	鳥海山・飛島
		9:15～9:30	G2	小松 正人	(一社)美しい伊豆創造センター	AIを活用した“伝わる”英語ガイドの実践－インバウンド対応における表現の工夫－	伊豆半島
		9:30～9:45	G3	堤 麻理	(一社)美しい伊豆創造センター	次世代ジオガイドとして歩む道～子育て・仕事・ガイドの両立を目指すして～	伊豆半島
		9:45～10:00	G4	長谷川 浩司、下田 秀一	鳥取県自然体験塾	山陰海岸ジオパークにおけるアドベンチャートラベル（鳥取編）	山陰海岸
		10:00～10:15	G5	木村 幸子	Mine秋吉台ジオパーク	やさしく伝えるためのデザイン	Mine秋吉台
		10:15～10:30	G6	柿崎 喜宏、室戸市観光ガイドの会、南紀熊野ジオパークガイドの会、新名 阿津子	室戸ジオパーク推進協議会	室戸ジオパークのガイド養成講座	室戸
		10:30～10:45	G7	姥 千恵子、高田 昌志	桜島ジオサルク	今こそ地域を超えてガイドがスキルアップ！～TORE理論を用いたガイド勉強会の有効性～	桜島・錦江湾
		10:45～11:00	G8	加藤 淳也	WHILL株式会社	だれもが楽しめるジオパーク-近距離モビリティウィルの可能性-	その他
5	持続可能な地域づくり	9:00～9:15	S1	木藤 誠	八峰白神ジオパーク	秋田県ジオパーク連絡協議会の取り組み	八峰白神
		9:15～9:30	S2	小河原 孝彦、ブラウン セオドア、小林 猛生	糸魚川ユネスコ世界ジオパーク	日本ジオパークの審査制度における課題と展望	糸魚川
		9:30～9:45	S3	森内 裕之	立山黒部ジオパーク協会	地域活性化へのアプローチ－サイト保護・活用を通して－	立山黒部
		9:45～10:00	S4	朝倉 一哉	(一社)美しい伊豆創造センター	～海と人をつなぐジオガイド活動～平沢マリンセンターの挑戦	伊豆半島
		10:00～10:15	S5	光武 ひかる	山陰海岸ジオパーク推進協議会	山陰海岸ジオパークの認知向上への挑戦 ～Instagramの活用～	山陰海岸
		10:15～10:30	S6	山田 久和、殿谷 梓、大境 克典	三好ジオパーク	三好ジオ暮らし方カレッジの実践 ～大地と暮らしを学ぶ人材育成プログラム～	三好
		10:30～10:45	S7	柿山 匠、藤原 正典、川崎 壽洋、手銭ひとみ、田崎 健太、井角 圭佑、中村 忠史	四国西予ジオパーク推進協議会	小型ロボットの活用による肢体不自由者の就労機会創出の試み	四国西予
		10:45～11:00	S8	石川 徹	霧島ジオパーク	ジオパークを続けていくために大切なこと：特に事務局スタッフの問題	霧島
		11:00～11:15	S9	栗原 憲一	株式会社ジオ・ラボ	「伝える」を仕組み化する ～ライター育成講座とジャーナル発行に向けた取り組み～	その他
6	保護・保全	9:00～9:15	P1	加藤 聡美	アボイ岳ジオパーク	2007年からアボイ岳ジオパークが取り組んできたこと、今後の課題	アボイ岳
		9:15～9:30	P2	鈴木 和人、鈴木 悟	八峰白神ジオパーク	岩礁は貴重なジオパークの資源	八峰白神
		9:30～9:45	P3	笠間 友博、荒木 藍、市川 燈	箱根ジオパーク推進協議会	箱根ジオパークサイト保全計画策定の事例紹介	箱根
		9:45～10:00	P4	赤瀬 涼香、古川 耕太郎、松尾 俊来、金谷 有喜、中谷 陽、坂本 貴啓	金沢大学融合学域観光デザイン学類/しらみね大学村	白山手取川ジオパーク地域における自然知を活用した大学生による伝統文化継承－報恩講料理づくりを事例に－	白山手取川
		10:00～10:15	P5	佐野 恭平	兵庫県立大学（山陰海岸ジオパーク）	トレイルカメラを用いた地質遺産簡易モニタリング手法の開発・実践と課題	山陰海岸
		10:15～10:30	P6	貴志 壮大	和歌山大学観光学研究科	AHP法によるステークホルダーの意思を考慮したジオサイト評価	南紀熊野
		10:30～10:45	P7	中山 瀬那	隠岐ジオパーク推進機構	隠岐ジオパークの保全活用計画策定について	隠岐
		10:45～11:00	P8	土井 恵治	（一社）土佐清水ジオパーク推進協議会	WebGISを活用したジオサイトマップ	土佐清水